

あすなろ

発行 沖電気の職場を明るくする会(OAK) TEL 03-3455-6006
 東京都港区三田3-2-20 FAX 03-3451-3595
 http://oak47.hp.infoseek.co.jp/



「育てる森林(もり)」
 沖電気は二〇〇五年一月、長野県小諸市と「森林(もり)の里親協定」を締結しました。沖電気と「OKI愛の百円募金」から年間二五万円ずつ合計五〇万円を寄付し小諸市の森林整備に参加します。また、沖電気グループの社員が森林ボランティア活動を行い、地域の文化・産業に触れる場、交流の場としての期待もあります。

7年前と比較 笑う日本の企業 泣く労働者

	(A)	(B)	(A-B)
日本全体	1997年	2004年	7年間の増減
平均給与	467.3万円	438.8万円	減 28.5万円 (6.1%)
賞与	90.6万円	68.7万円	減 21.9万円
男性の平均	577.0万円	540.9万円	減 36.1万円
女性の平均	281.1万円	273.6万円	減 7.5万円
企業の申告所得	33.2009兆円	38.8189兆円	増★5.6180兆円 (16.9%)
沖電気			
労働者数	10166人	5389人	減 4777人
経常利益※	31億円	83億円	増★52億円 (70%)
	(05年予想は85億円)		
税引き後利益	18.8億円	32億円	増★15.8億円
	(05年予想は40億円)		
売上高に おける総賃金	13.90%	9.90%	減4.0%

企業利益は最高益を更新
 ○四年度、国税庁などの実態統計調査によると、日本の企業のうち所得(税務署に申告した利益)が、四千万円以上の法人(個人企業ではなく法律で認められている営利を目的とした会社)の申告所得は昨年より三兆七千万円余り増加して、三十八兆八千万円の高

水準になりました。また、資本金が三十億円以上の大企業の申告合計は、二十兆円を超え、東京証券取引所の一部上場企業の業績は過去最高益を更新しました。
沖電気の資本金は、六百七十八億円で、申告(税引き前利益)は、五九億九千万円でした。また、純利益(税引き後利益)は三年ぶりの黒字で、三二億円になっています。

給与は七年連続の減少

民間企業に働く労働者の数は九二万人減り、四千四百五十三万人です。給与(基本給に手当を加えたもの)は、約二九万円減少して、四百三十九万円(年間)まで、下がりました。賞与の水準は、一九八三年度並の六九万円程度が続いています。これは、労働組合の組織率の低下(現・一九・二%)と、トヨタ自動車のように一兆円を超える利益が出て労働組合が賃上げの要求をしない事が、影響しています。

沖電気労組は四年間も賃上げを要求していません。その結果、製造原価に占める労務費は、ピーク時の三分の一に低下しています。先進資本主義国で、三年間も賃上げがないのは、日本だけです。
 また、厚生労働省の調べ(〇四年)では、日本の非正規社員の比率が三十五%に達し、その八〇%が二〇万円以下の給与です。年収三百万円以下の人は前年より、五十一万人増加して、五百五十二万人となっています。

大企業応援ではなくはたらく者に応援を

いまの私たちの生活は、賃金がダウンするのに、税金や社会保険料がアップするという、戦後最悪の事態です。企業の税金・社会保障の負担(公的負担)をGDP(国民総生産)で割った数値をくらべてみると、日本はフランスの半分以下の七・六%です。企業の体力に見合った負担をしてもらうことが、私たちの生活改善の鍵です。
 また、パート、派遣などの労働者が、結婚して生活や子育てができる環境をつくる事も大事な課題になっています。

法人税減って企業の負担は軽減
 八年前には、三七・五%だった法人税(会社の所得税)率は現在、三〇%まで引き下げられ、税金は一〇兆円も減っています。消費税は三%から五%に引き上げられ、法人税の減収を補う額になっています。

※経常利益≡営業利益(売上総利益から販売費などを引く)に営業外収益を加え営業費用を引いた利益

四〇年前、沖電気の社内「技術専門学校」と「技能養成所」があったことがあつたことを知っていますか。「技術専門学校」は東京・芝浦に、「技能養成所」は埼玉・蕨に創られた。「技術専門学校」は通信科と機械科があり一年で卒業する。一九六三年四月開校、六六年三月までの三期間続いた。入学資格は高校卒業で意欲のある社員が試験を受けて入学した。大卒の技術者は少ない時代だった。先生は東工大の教授で、大学の四年間で学ぶ専門知識を一年で教え込まれたが、体育の時間もあり「ゆとり」がある時代でした。卒業時に優秀者として金時計が授与されたOさんが、一〇年前にも腹下出血で亡くなった。同期生などが多勢かっけて故人を偲び当時を語って懐かしんだ。今年九月に定年を迎えた八王子事業所のMさんもこの学校を卒業した。廠の独身寮から、本庄、高崎工場から入学した社員とともに通学した。Mさんは退職間際まで電波時計の開発に取り組んでいた。退職の日も特許出願のため大忙しだった。もう少し会社に在籍し、電波時計に携わっていたと思ったが、叶わなかった。六〇年代、技術者を大切に、沖電気の物作りの意気込みが感じられる時代だった。今、中高年の技術者は大切にされているだろうか。Mさんは技術をかわれ退職後すぐ他の会社に就職した。(ね)



四〇年前、沖電気の社内「技術専門学校」と「技能養成所」があったことがあつたことを知っていますか。「技術専門学校」は東京・芝浦に、「技能養成所」は埼玉・蕨に創られた。「技術専門学校」は通信科と機械科があり一年で卒業する。一九六三年四月開校、六六年三月までの三期間続いた。入学資格は高校卒業で意欲のある社員が試験を受けて入学した。大卒の技術者は少ない時代だった。先生は東工大の教授で、大学の四年間で学ぶ専門知識を一年で教え込まれたが、体育の時間もあり「ゆとり」がある時代でした。卒業時に優秀者として金時計が授与されたOさんが、一〇年前にも腹下出血で亡くなった。同期生などが多勢かっけて故人を偲び当時を語って懐かしんだ。今年九月に定年を迎えた八王子事業所のMさんもこの学校を卒業した。廠の独身寮から、本庄、高崎工場から入学した社員とともに通学した。Mさんは退職間際まで電波時計の開発に取り組んでいた。退職の日も特許出願のため大忙しだった。もう少し会社に在籍し、電波時計に携わっていたと思ったが、叶わなかった。六〇年代、技術者を大切に、沖電気の物作りの意気込みが感じられる時代だった。今、中高年の技術者は大切にされているだろうか。Mさんは技術をかわれ退職後すぐ他の会社に就職した。(ね)

平和は 黙っていても守れない

総選挙後の小泉内閣は、わずか二ヶ月の間に庶民大増税、改憲、米軍と自衛隊の一体化の方針など次々に国民犠牲の方針をだしています。

特にアメリカ追従と靖国神社参拝などの異常さが、目立ちます。

沖縄・普天間基地は名護市の沿岸部に移設。

非核三原則（持たず、作らず、持ち込まず）を無視して横須賀に原子力空母を配備する。

などの米軍基地の再編・強化計画を関係自治体の頭越しに合意し、自治体を始め国民から猛反発をうけています。

船舶管制システム 売却されました

第一七七回の「回避せよ東京湾炎上」で、約三〇年前に完成した、世界初の船舶管制システムが放映されました。システムの根幹は観音崎、横浜本牧、浦安の三箇所に設置された沖電気の海洋レーダーシステムでした。当時の関係者の声を紹介します。

事業売却は悲しい

沖電気のレーダーなどを含む海上交通システムはリストアップで、今年の四月に（株）トキメック（旧・東京計器）に売却されました。沖電気の技術の衰退が心配ですよ。
（Sさん）

沖縄海兵隊司令部などのグラム移転の費用（約四千億円）も日本負担の可能性がありま

憲法九条は 戦争の歯止め

「戦争の放棄、戦力及び交戦権の否認」（戦争をしない国）から「自衛軍を持ち海外での軍事活動が出来る国」

（戦争をする国）にするための改憲の動きも急です。

しかし、全国各地で三二〇〇を越す「九条の会」が結成され、「憲法を守れ」の声も、確実に広がっています。

苦労した追尾性能

最終段階で船の追尾ソフトウェアの改善・変更を迫られ、ソフトウェア技術者が、約一年間試行錯誤した苦労を思い出します。
（Yさん）

NHK・プロジェクトX 沖電気の海洋レーダー

放映(9/6)後の感想

海外からも脚光

世界で最初に運用開始したシステムを視察するために東京工場（芝浦）には、世界中からたくさんのお客様が訪れましたよ。
懐かしいね。
（Kさん）

イラク戦争の終結宣言後も、

二千人以上の米兵が死亡し、戦争の泥沼化で、アメリカでも、世界でも、孤立をはじめたブッシュ政権に手を貸し、

憲法を変えてまで、日米同盟強化に突き進む小泉路線は、国民の平和と生活破壊への道では、ないでしょうか。
（ 投書・K・Hさん）



世界平和記念日

一九一八年、ドイツとアメリカが停戦協定に調印し、第一次世界大戦が終結しました。世界中の人たちが「戦うことはもうやめよう」と決めた日が十一月十一日です。

残業、残業の連続

観音崎の設置工事に約一年参加しましたが、三部屋に分かれたシステムの結合は、難事業で正月返上でした。給与が五〇万円/月になる事もありました。
（Iさん）

事業の世界展開

中国やロシアなど海外への事業は拡大していきましたが、言葉覚えるのも苦労しました。
私はナホトカ（ロシア）港の工事での現地の人々との異文化交流が忘れられません。
（Oさん）

解体進む七本木寮

【本庄】

本庄工場ができて長い間、多くの若者や出張者の寮として使われてきた埼玉県・上里町の七本木寮の解体が始まり、毎日その姿を無くしています。

お世話になった管理人さんたちの顔と一緒に、思い出するのは部屋の狭さで、ベッドと机で半分のスペースを占め、本立てやスピーカー（昔は大きかった）を置くと、残るのは通路だけでした。欧米では住宅や寮を準備して労働者を雇用することは、フライバシの侵害ということで禁止されています。

会社の利益優先で寮も働く人もリストラされていくのは寂しいものです。一緒に過ごした仲間たちもただ会社に残っているかと思いをめぐらします。

仕事量の調節で首切り

【沖エアーフォルク】

沖データのプリンター生産の海外移転で国内生産の停止が目前です。エアフォルクでは対策として「営業力強化」が行われ、その「成果」でしようか、仕事量が増え土日勤務しないといけない状態になっています。

人手不足は派遣労働者の増員で補われ、「パートを切ったかと思えば、派遣労働者を雇う、プロパー（専属の人）以外は安心して働けない。こんなことの繰り返しでは地域に信頼される企業になれないのでは？」の声が出ています。経営陣の方々の再考を願いたいものです。

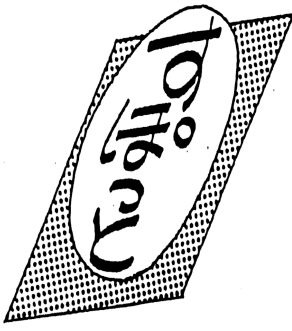
防災に地図とスニーカー

【東京】

日本列島に小さい地震が多発しています。会社から「災害発生時の手引き」が配布され、「帰宅難民」という言葉が現実味をおびてきました。

書店では「帰宅支援マップ」が売られているようです。いざ歩くとなったら近距離でも女性のハイヒールでは自宅まで歩くのは無理。男性の皮靴でも長時間は無理。「会社にスニーカーのような歩きやすい靴を置いておかなければなら

ないね」と話しています。



提案、太陽光発電

【群馬】

収益改善の一環として経費削減が叫ばれている中、高崎工場では、三階の空きスペースを、今年から（株）沖データが使っています。他の階も空きスペースを作り、貸せば数百万円の改善が図れるとか。

また、ISO14001（環境）の対策をやり切った

ため？新たな対策として室温の設定温度を変えることが検討されているようです。

こうした対応も必要ですが、沖電気にふさわしい策として「太陽光発電」を取り入れてはいかがでしょうか。広い屋上を持つ高崎工場にはうってつけです。近くのJR高崎駅のホームの屋根にはソーラーパネルが設置されています。

上司との面談がしたい

【八王子】

成果主義制度で目標を決めたり、企業行動憲章を行うために上司とのコミュニケーションは特に重要です。

しかし現実には面談なしでの成績評価も行なわれたり、これまでの組合アンケート等でも「評価のされ方」が不満の上位にランクされているのが現状です。

今年も職場で各種の意識調査が実施されましたが、「上司について」の設問もあり、「会話もしないのに答えようがない」「上司が変わったが自分のことをどれだけ理解しているのか疑問」などの声があいかわらず聞かれます。

編集後記

皆さんの、熱い支援に支えられて、本紙（あすなろ）は、誕生から一九年、二〇〇号を超えました。これからも「沖グループの職場に働く仲間、仲間による、仲間のための職場新聞」を目指して、頑張る決意です。ご指導、ご支援を心から、お願いいたします（ふ）

